



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 旭情報サービス株式会社
 コード番号 9799 URL <http://www.aiskk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 田中 博
 (氏名) 英保 吉弘
 配当支払開始予定日

TEL 03(5224)8281
 平成29年11月27日

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	5,182	3.5	368	32.4	372	31.2	248	34.7
29年3月期第2四半期	5,005	4.7	278	15.9	283	14.5	184	10.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	31.89	—
29年3月期第2四半期	23.67	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
30年3月期第2四半期	9,081		7,211		79.4	927.60
29年3月期	9,006		7,085		78.7	911.04

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 7,211百万円 29年3月期 7,085百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	15.00	—	16.00	31.00
30年3月期	—	16.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,520	2.9	880	5.9	890	5.9	610	1.1	78.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	8,264,850 株	29年3月期	8,264,850 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	490,259 株	29年3月期	487,772 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	7,776,220 株	29年3月期2Q	7,779,638 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済や主要国の政策、地政学的リスクの高まり等が先行きのリスク要因としてあるものの、企業収益や雇用・所得の改善が継続しており、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

情報サービス産業におきましては、I o T、A I（人工知能）を活用したI Tサービスの進展、クラウドサービスやセキュリティ対策等の需要を軸にI T投資全般は引き続き堅調に推移しております。一方で既存システムにおけるI Tサービスに対する企業のコスト削減姿勢は変わらず、依然として価格面は抑制傾向にあります。

このような情勢の下、当社では、引き続きアウトソーシング案件や上流工程案件の取引拡大に注力するとともに、受注案件ごとの採算性向上に努めました。また、若手社員の早期戦力化に向けた育成強化等に取り組み、受注拡大を図りました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高5,182百万円（前年同期比3.5%増）、経常利益372百万円（前年同期比31.2%増）、四半期純利益248百万円（前年同期比34.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末より48百万円増加し、7,070百万円となりました。これは主に、現金及び預金147百万円、仕掛品16百万円の増加と、売掛金126百万円の減少によるものであります。固定資産は26百万円増加し、2,010百万円となりました。これは主に、保険積立金34百万円、前払年金費用10百万円の増加と、その他に含まれる賃貸不動産17百万円の減少によるものであります。

この結果、資産総額は、前事業年度末より74百万円増加し、9,081百万円となりました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末より41百万円減少し、1,757百万円となりました。これは主に、賞与引当金24百万円の増加と、未払法人税等22百万円、未払費用10百万円、その他に含まれる未払消費税等24百万円の減少によるものであります。固定負債は前事業年度末に比べ10百万円減少し、111百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金10百万円の減少によるものであります。

この結果、負債総額は、前事業年度末より51百万円減少し、1,869百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ126百万円増加し、7,211百万円となりました。これは主に、四半期純利益248百万円の計上による増加と、配当金124百万円の支払いによる減少によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成29年4月28日発表の通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,586,639	4,734,221
売掛金	1,798,907	1,672,875
有価証券	199,720	199,920
仕掛品	2,684	19,335
前払費用	170,053	179,594
繰延税金資産	258,805	258,743
その他	5,205	5,433
流動資産合計	7,022,015	7,070,124
固定資産		
有形固定資産	44,170	40,999
無形固定資産	9,845	8,256
投資その他の資産		
投資有価証券	741,038	746,000
敷金及び保証金	199,585	197,659
保険積立金	677,532	712,314
前払年金費用	255,837	266,480
その他	56,348	39,263
投資その他の資産合計	1,930,341	1,961,717
固定資産合計	1,984,358	2,010,973
資産合計	9,006,373	9,081,097

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	230,000	230,000
未払金	106,289	101,204
未払費用	423,322	412,456
未払法人税等	159,330	136,968
賞与引当金	700,000	724,800
その他	180,063	152,373
流動負債合計	1,799,005	1,757,803
固定負債		
リース債務	1,889	1,574
繰延税金負債	38,843	38,726
役員退職慰労引当金	81,390	71,245
固定負債合計	122,123	111,546
負債合計	1,921,129	1,869,349
純資産の部		
株主資本		
資本金	733,360	733,360
資本剰余金	624,519	624,519
利益剰余金	6,074,443	6,198,041
自己株式	△366,755	△369,237
株主資本合計	7,065,566	7,186,684
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	49,377	54,763
土地再評価差額金	△29,700	△29,700
評価・換算差額等合計	19,677	25,063
純資産合計	7,085,244	7,211,748
負債純資産合計	9,006,373	9,081,097

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	5,005,865	5,182,328
売上原価	4,001,422	4,104,150
売上総利益	1,004,443	1,078,177
販売費及び一般管理費	726,150	709,705
営業利益	278,292	368,471
営業外収益		
受取利息	2,894	1,634
受取配当金	2,206	2,227
賃貸不動産収入	2,441	1,278
助成金収入	1,333	862
雑収入	774	733
営業外収益合計	9,649	6,735
営業外費用		
支払利息	1,519	1,091
賃貸不動産費用	2,575	1,843
営業外費用合計	4,095	2,934
経常利益	283,846	372,271
特別損失		
固定資産売却損	—	2,676
減損損失	11,567	—
特別損失合計	11,567	2,676
税引前四半期純利益	272,279	369,594
法人税等	88,094	121,562
四半期純利益	184,185	248,031

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の算定方法）

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

（セグメント情報等）

当社の事業は、情報サービス事業ならびにこれらの附帯業務の単一事業であります。したがって、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。